

【5-3】

湾・灘の区分	響灘、周防灘、伊予灘、広島湾
取組の名称	瀬戸内海の環境保全に関する思想の普及及び意識の高揚 瀬戸内海の環境保全に関する情報の収集及び提供
事業期間及び事業費	事業期間： 昭和56年～継続中 事業費： 3,847千円(令和元年度予算)
事業体制	山口県瀬戸内海環境保全協会 (会員:山口県、県内の瀬戸内関係市町、民間団体及び企業)
事業の背景・目的	瀬戸内海関係地域の環境保全に関する思想の普及等により、瀬戸内海の環境保全に努め、住みよい生活環境の確保に資する。
事業場所の詳細	山口県内
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃活動等の実践活動への呼びかけ ・瀬戸内海環境保全月間中におけるテレビスポット放送、懸垂幕の作製及び掲示等 ・環境保全に係る啓発資料の作製及び配布 ・HPやメールマガジンによる情報提供 ・研修会の実施 など
取組による効果・影響及びその判断基準等	100の会員により各種事業を実施(H31) 研修会は年3回(関係者との共同開催を含む)を実施し、延べ約220人の参加(H31)
現状での課題	会員(本会の目的に賛同する団体)の拡大
今後の予定等	活動を継続的に実施予定
取組事例についての発表資料等	平成31年度通常総会 資料
情報提供元	山口県瀬戸内海環境保全協会